



2023年度

英田南小学校 学力向上支援通信

発行日 12 / 1 no. 13

発行者 学力向上支援コーディネーター 小泉

「自ら学び、自ら考える」とは

早いもので12月です。今年度は大阪府教育庁よりスクール・エンパワメント推進事業（確かな学びをはぐくむ学校づくり推進校）の指定を受け、「自ら学び、自ら考える力の育成～個別最適な学びと協働的な学び～」をテーマに、教職員で研究と実践を進めてきました。ホームページでもお知らせしている2月9日の学校公開と研究・実践発表は教職員対象のもので、保護者のみなさんにはご参加いただけないのですが、現在教職員は、日々の授業準備に加え、学期末を控えた成績処理、そして2月9日に向けた研究のまとめ、授業計画作りなどに奮闘しています。

さて、11月の教職員研修では、教育委員会から指導主事先生を迎え、各学年の実践交流会を行いました。その中で、今一度、今年度の研究キーワードである「自ら学び、自ら考える力」とはどんな力だろう、ということを全員で考えました。出てきた言葉は以下のように、実に様々なものでした。



学びたい意欲を持っている

やりたいことがある

気になることがたくさんある

学んだことを
生活にいかそうとしている

わからないことがわかる

興味のあることを自分なりの方法で
調べたり学んだりできる

考えたい、調べたい
知りたいことが
自分の中にある

進んで課題に
取り組むことができる

疑問を持つことができる

やりたいことがある

なんで？が自然とうまれている

前のめりになっている

イメージする力がある

わからないことを伝えることができる

「好き」を持っている

学ぶ楽しさを知っている

自己決定力がある

ここに挙げたものは教職員から出た意見のほんの一部です。保護者のみなさんは「自ら学び、自ら考える力」とは、どのようなものであると考えますか？